平成２５年度 第１回 千葉市社会福祉審議会

高齢者福祉・介護保険専門分科会

日 時：平成２５年８月２６日（月） １９：００ ～
場 所：千葉市総合保健医療センター　５階大会議室

次　　第

1　開会挨拶

2　委員紹介

3　議　　題
（１）会長の選出及び職務代理の指名について
（２）平成２４年度介護保険事業の運営状況について
（３）次期高齢者保健福祉推進計画（介護保険事業計画）の策定に係る実態調査について
（４）千葉市介護支援ボランティア制度について
（５）認知症疾患医療センターの運営状況について
（６）その他

4　閉　　会

※　配付資料

資 料 １	第５期介護保険事業計画の実施状況
資 料 ２	「千葉市高齢者保健福祉推進計画（介護保険事業計画）策定に係る実態調査」概要案
資 料 ３	千葉市介護支援ボランティア制度について
資 料 ４	認知症疾患医療センターの運営状況について
参考資料	日常生活圏域ニーズ調査　【調査票】

平成25年度 第1回
千葉市社会福祉審議会 高齢者福祉・介護保険専門分科会 席次表

司 会

会長
職務代理

会 長

武岡委員
中田委員
中溝委員
西尾委員
広岡委員
布施委員
星野委員
松崎委員
三宅委員

畔上委員
瓜生委員
尾崎委員
金親委員
金子委員
岸岡委員
清水委員
高梨委員
高野委員

保健福祉総務課長
初芝
介護予防・認知症担当課長
富田
高齢福祉課長
鳰川
高齢障害部長
白井
介護保険課長
須田
高齢施設課長
小川
地域福祉課長
大塚

住宅政策課長
島津
健康保険課長
山中
健康支援課長
角田
健康企画課長
神崎
生涯学習振興課長補佐
桜井

事務局

事務局

傍聴人席

出入口

千葉市社会福祉審議会高齢者福祉・介護保険専門分科会委員名簿

（H25.7.19現在）

番号	区分	氏名 （敬称略）	ふりがな	職名等
1	市議	布施　貴良	ふせ　まさよし	千葉市議会議員（保健消防委員会委員長）
2	社会福祉事業従事者	畔上　加代子	あぜがみ　かよこ	千葉県在宅サービス事業者協議会会長
3		瓜生　澄江	うりゅう　すみえ	千葉市民生委員児童委員協議会副会長
4		岸岡　泰則	きしおか　やすのり	千葉市老人クラブ連合会会長
5		清水　伸一	しみず　しんいち	千葉市老人福祉施設協議会会長
6		高梨　茂樹	たかなし　しげき	千葉市社会福祉協議会会長
7		高野　喜久雄	たかの　きくお	千葉市介護支援専門員協議会会長
8		平山　登志夫	ひらやま　としお	千葉市老人保健施設連絡協議会会長
9		広岡　成子	ひろおか　しげこ	認知症の人と家族の会千葉県支部代表
15	学識経験者	金親　肇	かねおや　はじめ	千葉市薬剤師会会長
14		金子　充人	かねこ　みつひと	千葉市歯科医師会会長
10		斎藤　博明	さいとう　ひろあき	千葉市医師会副会長
11		中溝　明子	なかみぞ　あきこ	弁護士
12		西尾　孝司	にしお　たかし	淑徳大学総合福祉学部准教授
13		星野　恵美子	ほしの　えみこ	千葉県看護協会常任理事
16		松崎　泰子	まつざき　やすこ	日本社会事業大学常務理事
17	公募委員	尾崎　誠明	おざき　ともあき	公募被保険者
18		武岡　和枝	たけおか　かずえ	公募被保険者
19		中田　緑	なかた　みどり	公募被保険者
20		三宅　康彦	みやけ　やすひこ	公募被保険者
計		20名		

資料1

第５期介護保険事業計画の実施状況

計画項目			時点	単位	平成２４年度 計画 A	実績 B	B／A	平成２５年度 計画 C	実績 D	D／C	平成２６年度 計画 E	実績 F	F／E
人口			１０月１日	人	962,476	963,557	100.1	965,127		0.0	967,778		0.0
高齢者人口（第１号被保険者数）			９月末	人	207,551	205,736	99.1	219,676		0.0	231,797		0.0
高齢化率			１０月１日	%	21.56	21.35	(-0.2)	22.76		( )	23.95		( )
要介護認定者数	要支援１		９月末	人	4,200	4,158	99.0	4,194		0.0	4,059		0.0
	要支援２				3,643	3,870	106.2	3,450		0.0	3,178		0.0
	要介護１				5,555	5,729	103.1	6,155		0.0	6,634		0.0
	要介護２				5,337	5,154	96.6	5,797		0.0	6,304		0.0
	要介護３				3,902	3,932	100.8	4,092		0.0	4,292		0.0
	要介護４				3,845	3,795	98.7	3,982		0.0	4,179		0.0
	要介護５				3,664	3,377	92.2	4,060		0.0	4,443		0.0
	合計				30,146	30,015	99.6	31,730		0.0	33,089		0.0
	うち、第１号被保険者認定者数				29,326	29,011	98.9	30,735		0.0	32,142		0.0
認定率（１号のみ）			９月末	%	14.13%	14.10%	(-0.36)	13.99%		( )	13.87%		( )
サービス利用者数	居宅		１０月利用	人	21,797	21,771	99.9	23,698		0.0	25,541		0.0
	施設	特養			2,325	2,328	100.1	2,423		0.0	2,568		0.0
		老健			1,606	1,562	97.3	1,784		0.0	1,807		0.0
		療養			178	192	107.9	157		0.0	130		0.0
		地域密着特養			53	23	43.4	58		0.0	111		0.0
		小計			4,162	4,105	98.6	4,422		0.0	4,616		0.0
	合計				25,959	25,876	99.7	28,120		0.0	30,157		0.0
給付費	居宅		年度計	百万	31,076	30,763	99.0	34,622		0.0	38,328		0.0
	施設				12,985	12,933	99.6	13,778		0.0	14,180		0.0
	その他				2,395	2,301	96.1	2,589		0.0	2,790		0.0
	小計				46,456	45,997	99.0	50,989		0.0	55,298		0.0
地域支援事業費					1,106	1,047	94.7	1,249		0.0	1,367		0.0
合計					47,562	47,044	98.9	52,238		0.0	56,665		0.0

(注) 1　認定率は、「第１号被保険者の要介護（要支援）認定者数÷第１号被保険者数」で算出。
2　サービス利用者数の「居宅」には地域密着型サービス利用者（地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護（地域密着特養）を除く。）を含む。
3　給付費の「その他」は、特定入所者介護サービス費、高額介護サービス費等、高額医療合算介護サービス等費及び審査支払手数料の合計額をいう。

（サービス種類別利用量）

１ 介護給付サービス

年度 ／ サービス種類		平成24年度 計画 A	実績 B	B/A	平成25年度 計画 A	実績 B	B/A	平成26年度 計画 A	実績 B	B/A
(1)居宅サービス	(単位)									
①訪問介護	人	5,097	5,451	106.9%	5,535		0.0%	5,921		0.0%
	回	1,440,267	1,485,501	103.1%	1,569,558		0.0%	1,682,146		0.0%
②訪問入浴介護	人	771	722	93.6%	868		0.0%	952		0.0%
	回	48,791	45,911	94.1%	55,216		0.0%	60,786		0.0%
③訪問看護	人	1,776	1,782	100.3%	2,006		0.0%	2,235		0.0%
	回	123,554	125,882	101.9%	140,308		0.0%	157,062		0.0%
④訪問リハビリテーション	人	243	243	100.0%	286		0.0%	337		0.0%
	回	31,537	29,731	94.3%	37,114		0.0%	43,711		0.0%
⑤居宅療養管理指導	人	3,738	3,933	105.2%	4,182		0.0%	4,675		0.0%
⑥通所介護	人	6,024	5,847	97.1%	6,614		0.0%	7,203		0.0%
	回	705,077	678,254	96.2%	772,882		0.0%	840,686		0.0%
⑦通所リハビリテーション	人	2,288	2,220	97.0%	2,507		0.0%	2,725		0.0%
	回	224,732	208,398	92.7%	246,077		0.0%	267,421		0.0%
⑧短期入所生活介護	人	1,764	1,651	93.6%	1,936		0.0%	2,109		0.0%
	日	270,000	263,803	97.7%	296,112		0.0%	322,224		0.0%
⑨短期入所療養介護	人	305	271	88.9%	337		0.0%	368		0.0%
	日	25,344	21,643	85.4%	27,948		0.0%	30,552		0.0%
⑩特定施設入居者生活介護	人	1,150	1,156	100.5%	1,349		0.0%	1,484		0.0%
⑪福祉用具貸与	人	7,431	7,309	98.4%	8,200		0.0%	8,968		0.0%
⑫特定福祉用具販売	人	155	151	97.4%	155		0.0%	155		0.0%
(2)地域密着型サービス										
①定期巡回・随時対応型訪問介護看護	人	91	15	16.5%	185		0.0%	276		0.0%
②夜間対応型訪問介護	人	33	9	27.3%	66		0.0%	160		0.0%
③認知症対応型通所介護	人	134	121	90.3%	134		0.0%	146		0.0%
	回	14,536	12,993	89.4%	14,536		0.0%	15,825		0.0%
④小規模多機能型居宅介護	人	162	100	61.7%	253		0.0%	390		0.0%
⑤認知症対応型共同生活介護	人	1,474	1,419	96.3%	1,539		0.0%	1,573		0.0%
⑥地域密着型特定施設入居者生活介護	人	－	－	－	－	－	－	53		0.0%
⑦地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	人	53	23	43.4%	58		0.0%	111		0.0%
⑧複合型サービス	人	42	0	0.0%	84		0.0%	126		0.0%
(3)住宅改修	人	97	106	109.3%	97		0.0%	97		0.0%
(4)居宅介護支援	人	11,895	12,622	106.1%	13,090		0.0%	13,790		0.0%
(5)介護保険施設サービス	人	4,109	4,082	99.3%	4,364		0.0%	4,505		0.0%
①介護老人福祉施設	人	2,325	2,328	100.1%	2,423		0.0%	2,568		0.0%
②介護老人保健施設	人	1,606	1,562	97.3%	1,784		0.0%	1,807		0.0%
③介護療養型医療施設	人	178	192	107.9%	157		0.0%	130		0.0%

※人数は各年の10月利用者数
※回数及び日数は年度ごとの合計

2 予防給付サービス

年度 / サービス種類		平成24年度			平成25年度			平成26年度		
		計画 A	実績 B	B/A	計画 A	実績 B	B/A	計画 A	実績 B	B/A
(1)介護予防サービス	(単位)									
①介護予防訪問介護	人	2,753	2,576	93.6%	2,843		0.0%	2,932		0.0%
②介護予防訪問入浴	人	3	0	0.0%	3		0.0%	3		0.0%
	回	192	21	10.9%	192		0.0%	192		0.0%
③介護予防訪問看護	人	122	125	102.5%	133		0.0%	147		0.0%
	回	5,238	5,356	102.3%	5,683		0.0%	6,246		0.0%
④介護予防訪問リハビリテーション	人	31	26	83.9%	37		0.0%	43		0.0%
	回	3,171	2,644	83.4%	3,763		0.0%	4,354		0.0%
⑤介護予防居宅療養管理指導	人	193	207	107.3%	195		0.0%	197		0.0%
⑥介護予防通所介護	人	1,895	1,884	99.4%	2,134		0.0%	2,270		0.0%
⑦介護予防通所リハビリテーション	人	464	419	90.3%	485		0.0%	507		0.0%
⑧介護予防短期入所生活介護	人	30	37	123.3%	31		0.0%	35		0.0%
	日	1,808	2,317	128.2%	1,891		0.0%	2,140		0.0%
⑨介護予防短期入所療養介護	人	4	1	25.0%	4		0.0%	4		0.0%
	日	170	73	42.9%	172		0.0%	173		0.0%
⑩介護予防特定施設入居者生活介護	人	188	179	95.2%	221		0.0%	243		0.0%
⑪介護予防福祉用具貸与	人	1,053	1,079	102.5%	1,077		0.0%	1,101		0.0%
⑫介護予防特定福祉用具販売	人	39	32	82.1%	39		0.0%	39		0.0%
(2)地域密着型サービス										
①介護予防認知症対応型通所介護	人	2	0	0.0%	2		0.0%	2		0.0%
	回	96	2	2.1%	96		0.0%	96		0.0%
②介護予防小規模多機能型居宅介護	人	11	11	100.0%	16		0.0%	24		0.0%
③介護予防認知症対応型共同生活介護	人	3	2	66.7%	3		0.0%	3		0.0%
(3)介護予防住宅改修	人	50	30	60.0%	50		0.0%	50		0.0%
(4)介護予防支援	人	4,888	4,637	94.9%	5,251		0.0%	5,655		0.0%

※人数は各年の10月利用者数
※回数及び日数は年度ごとの合計

3 介護予防事業

年度 / 項目	(単位)	平成24年度			平成25年度			平成26年度		
		計画 A	実績 B	B/A	計画 C	実績 D	D/C	計画 E	実績 F	F/E
基本チェックリスト実施者数	人	46,855	47,517	101.4%	48,365		0.0%	49,875		0.0%
二次予防事業対象者数	人	14,200	11,850	83.5%	14,750		0.0%	15,203		0.0%
二次予防事業参加者数	人	1,420	925	65.1%	1,475		0.0%	1,520		0.0%

※平成24年度末実績

4 あんしんケアセンターの運営状況

年度 / 項目	(単位)	平成24年度	平成25年度	平成26年度
		実績	実績	実績
センター設置数	箇所	24		
総合相談延人数	人	16,963		
総合相談延件数	件	24,743		

※平成24年度末実績

(高齢者施設の整備状況)

(年度末竣工ベース)

類型	サービス種別	単位	平成23年度末整備量	第5期介護保険事業計画(平成24年度～平成26年度) 区分	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計	平成26年度末整備見込量
施設系	介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)	人	2,592	計画	110	160	190	460	3,052
				実績	80			80	
	介護老人保健施設	人	1,952	計画	200	0	100	300	2,252
				実績	0			0	
居宅系	特定施設入居者生活介護(介護専用型有料老人ホーム等)	人	2,673	計画	465	231	240	936	3,609
				実績	359			359	
地域密着型サービス	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護(小規模特別養護老人ホーム)	人	29	計画	0	58	58	116	174
				実績	29			29	
	地域密着型特定施設入居者生活介護(介護専用型有料老人ホーム等)	人	0	計画	29	87	0	116	116
				実績	0			0	
	認知症対応型共同生活介護(認知症高齢者グループホーム)	人	1,592	計画	50	54	36	140	1,732
				実績	14			14	
	小規模多機能型居宅介護	事業所	8	計画	1	6	2	9	18
				実績	1			1	
	認知症対応型通所介護(認知症対応型デイサービス)	事業所	9	計画	0	1	1	2	11
				実績	0			0	
	夜間対応型訪問介護	事業所	1	計画	0	0	1	1	2
				実績	0			0	
	定期巡回・随時対応サービス	事業所	0	計画	2	2	2	6	6
				実績	2			2	
	複合型サービス	事業所	0	計画	2	2	2	6	6
				実績	2			2	

資料2

「千葉市高齢者保健福祉推進計画（介護保険事業計画）策定に係る実態調査」概要案

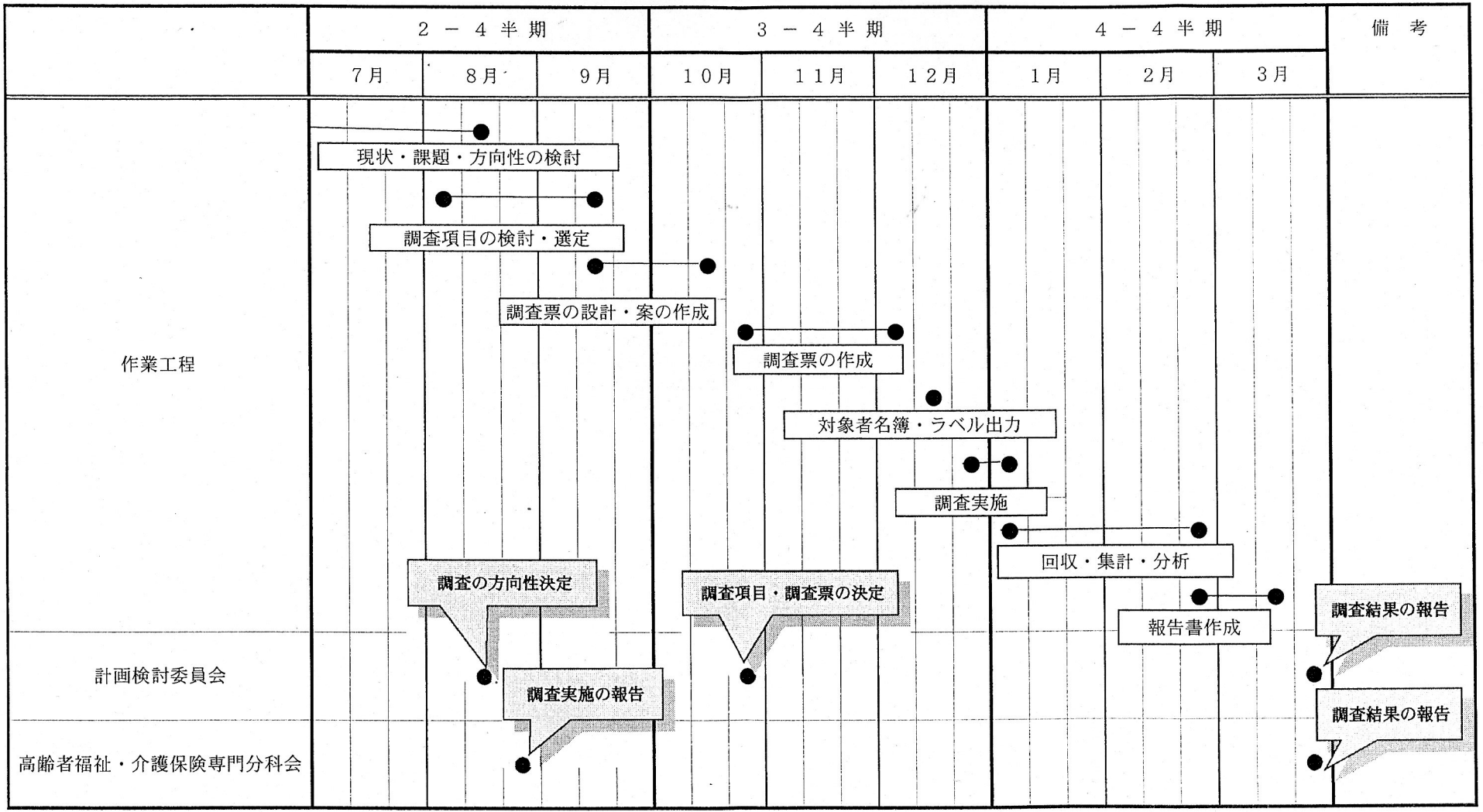
	調査の種類	調査目的	調査対象	調査内容
1	65歳以上高齢者調査【抽出】	第5期計画は、高齢化が一段と進む平成37（2025）年に向けて（1）認知症支援策の充実（2）医療との連携（3）高齢者の居住に係る施策との連携（4）生活支援サービスの充実といった重点的に取り組むべき事項を地域の実情に応じて位置づける等、地域包括ケアの構築を見据えた新たな視点での取り組みをスタートさせる計画とされている。 今後、国が示す基本方針を踏まえて第6期計画を策定する。 基礎資料として国の推奨する日常生活圏域ニーズ調査を基本に本市独自の調査項目を追加し、高齢者の身体機能の状況、閉じこもり、認知症等のリスク要因や世帯状況など、高齢者の全体像を把握する。	65歳以上の一般高齢者【無作為抽出】 圏域ごとに400人 合計24圏域　9,600人	・基本属性（性別・年齢・世帯構成・住まい・所得状況等） ・日常生活圏域ニーズ調査 ・介護保険に関すること（自己負担、施設等） ・口腔、栄養に関すること ・認知症、虐待に関すること ・健康維持、介護予防のためにやっていること。また、市が行っている事業の認知度 ・地域福祉に対する意識、考え方 ・在宅医療に関すること ・社会参加、生きがい等に関すること ・見守り活動に関すること ・介護保険料の負担感（所得階層も考慮） ・希望する介護サービス（在宅サービス又は、施設サービス） 等
2	介護者調査	介護が必要になっても住み慣れた地域で生活を続けられる環境を整えていくためには、自宅で要介護高齢者の面倒をみる介護者の身体的、精神的負担を和らげることが重要な取組である。 また、家族介護者の性別や介護者と要介護者の関係によって、介護上で抱える悩みや課題は大きく異なっており、それぞれの状況に合った支援が求められる。 そのため、家族介護者の実態を調査し、課題を把握し、支援策を検討する資料とする。	65歳以上高齢者調査、特別養護老人ホーム入所申し込み者調査、在宅サービス・地域密着型サービス利用者（要介護・要支援）調査へ同封	・基本属性（性別・年齢・世帯構成・住まい・所得状況等） ・介護保険サービス利用について ・男性介護者について ・介護の状況 等
3	サービス事業者調査	サービス事業所の運営状況を調査し、利用者の状況やサービスの質の確保、人材確保等についての現状を把握し、利用者が求めるサービス等について検討する。	千葉市内で介護保険サービスを提供している法人 約500法人	・法人の状況 ・医療との連携 ・事業参入意向 等
4	特別養護老人ホーム入所申込者調査【抽出】	特別養護老人ホームに入所申込みをしている方について、心身の状況や介護力、入所希望理由等を把握し、今後の特別養護老人ホーム整備の必要量を見込む上での参考とする。	特別養護老人ホーム入所申込者 500人程度	・基本属性（住まい、年齢、世帯状況等） ・身体の状況（自立度、要介護度） ・医療の状況 ・介護者状況 ・在宅生活や他のサービスでの代替性 ・個室又は多床室の希望 等
5	介護保険在宅サービス利用者調査（要介護）【抽出】（※）	地域包括ケアシステムが構築される中で、在宅での要介護者増が見込まれるため、医療と介護の連携や在宅での生活を続けていくために必要なサービスなどについての課題を掘り起こし、施策を検討する上での参考とする。 また、実際に見守りを受ける立場からの支援活動等や地域住民に期待する活動等について実態を把握し、施策を検討する上での参考とするほか、地域福祉活動のどの分野（種類）を促進・発展させていくべきかを検討する。	在宅サービス・地域密着型サービス利用者（要介護認定者） 500人程度	・基本属性（性別・年齢・世帯構成・住所地町丁・所得状況等） ・地域密着型サービスのうち、定期巡回・随時対応型訪問介護看護及び複合型サービスの利用希望、その理由 ・ボランティアや地域住民等による支援に対するニーズ ・虐待にかかる調査 ・成年後見支援センター、認知症コールセンター、認知症疾患医療センターの周知状況の確認 ・認知症にかかる調査 ・見守り活動支援の構築（どのような見守り活動を希望するか） 等
6	介護保険在宅サービス利用者調査（要支援）【抽出】（※）	要支援認定者を対象に介護予防サービス（地域密着型介護予防サービスを含む。）の利用状況・意向等を把握し、今後の介護予防サービスのサービス利用量の推計に活用する。 また、日常生活で支援を必要としている高齢者のニーズを調査して、施策を検討する上での参考とするほか、地域福祉活動のどの分野（種類）を促進・発展させていくべきかを検討する。	在宅サービス・地域密着型サービス利用者（要支援認定者） 500人程度	・基本属性（性別・年齢・世帯構成・住所地町丁・所得状況等） ・要支援サービス利用不可による問題発生、他のサービスでの代替性 ・ボランティアや地域住民等による支援に対するニーズ ・虐待にかかる調査 ・成年後見支援センター、認知症コールセンター、認知症疾患医療センターの周知状況の確認 ・認知症にかかる調査 ・見守り活動支援の構築（どのような見守り活動を希望するか） 等
7	二次予防事業対象者調査【抽出】	二次予防事業対象者（要介護状態となるおそれの高いと思われる高齢者）の生活状況や社会参加状況、介護予防についてのイメージや理解度について把握し、早期に自ら介護予防に取り組めるよう魅力ある介護予防事業の実施へ反映させる。また、認知症に関するイメージや理解度を把握し、今後、ますます増加する認知症高齢者への施策検討のデータとする。	二次予防事業対象者 500人程度	・基本属性（性別・年齢・世帯構成・住所地町丁・所得状況等） ・健康状態（医療機関受診状況及び健診受診状況を含む） ・日常生活状況（仕事の有無を含む） ・心配ごとや悩み事 ・社会参加状況（近所付き合いや参加している地域行事や地域づくりの取り組み状況等）、ボランティアや地域住民等による支援に対するニーズ ・介護予防へのイメージや理解度及び取り組み状況 ・参加してみたい二次予防事業について ・認知症についてのイメージや理解度 等

※抽出ができなかった場合、65歳以上高齢者調査と併せて実施

「千葉市高齢者保健福祉推進計画（介護保険事業計画）策定に係る実態調査」について

	第５期計画	第６期計画
調査の実施時期	平成２２年１２月～２３年１月	平成２５年１２月～２６年１月
対象圏域	すべての日常生活圏域（12圏域）	すべての日常生活圏域（24圏域）
対象者	（１）65歳以上の一般高齢者（無作為抽出） （２）家族介護者（（１）へ同封） （３）サービス提供事業者	（１）65歳以上の一般高齢者（無作為抽出） （２）家族介護者（（１）へ同封） （３）サービス提供事業者 （４）特別養護老人ホーム入所申込者 （５）介護保険在宅サービス利用者（要介護） （６）介護保険在宅サービス利用者（要支援） （７）二次予防事業対象者
対象者数	（１）１圏域あたり900人、計10,800人 （２）（１）へ同封 （３）395法人	（１）１圏域あたり400人、計9,600人 （２）（１）（４）（５）（６）へ同封 （３）約500法人 （４）500人程度 （５）500人程度 （６）500人程度 （７）500人程度
調査方法	無記名式、郵送配布、郵送回収	無記名式、郵送配布、郵送回収
調査項目数	（１）国の示した日常生活圏域ニーズ調査89項目、本市独自の設問29項目、計118項目 （２）7項目 （３）15項目	（１）国の示す日常生活圏域ニーズ調査に本市独自の設問を加え、全体で120項目程度 （２）10項目以内 （３）20項目以内 （４）20項目以内 （５）20項目以内 （６）20項目以内 （７）20項目以内
調査内容	（１）生活状況、介護予防・介護保険、運動・閉じこもり、転倒予防、口腔・栄養、物忘れ、日常生活、社会参加、健康、一人暮らし （２）介護の状況など （３）法人の状況や事業参入意向	（１）生活状況、介護保険、口腔・栄養、認知症、虐待、健康、介護予防、地域福祉、社会参加、地域包括ケア等 （２）介護保険サービス利用について、男性介護者、介護の状況等 （３）法人の状況や医療との連携、事業参入意向等 （４）身体の状況（自立度、要介護度）、医療の状況、介護者状況等 （５）ボランティアや地域住民等による支援のニーズ、虐待等 （６）認知症、虐待、見守り支援、要支援サービス利用不可による問題発生等 （７）健康、日常生活、心配ごと、社会参加、介護予防、認知症
計画への反映	・ニーズ調査結果の傾向、独自設問などは各章の現状と課題の分析時等に参考資料とした。 ・サービス量・給付費の見込みの算出に対してニーズ調査結果を反映させてはいない。 ・日常生活圏域の変更等の理由により地域診断までには至らなかった。 ・第5期計画調査時、ニーズ調査の手法をとりいれた保険者は全国で8割強（1,322保険者）。約６割が「潜在的な要介護予備軍の把握」、４割弱が「管内の圏域ごとの課題の違いや特徴の把握」、２割強が「サービス基盤のミスマッチの把握」ができたと回答している。	・高齢者の保健福祉に関する意識や保健福祉サービスの利用意向等を把握し、計画策定の基礎資料とする。 ・日常生活圏域ごとの地域診断 調査結果を日常生活圏域単位で分析・検討し、地域の現状・課題と必要な施策等の検討事項を明らかにする。（地域の抱える課題に対応した効果的な介護予防事業、地域支援事業、インフォーマルな支援の立案等）

平成２５年度　千葉市高齢者保健福祉推進計画（介護保険事業計画）策定に係る実態調査スケジュール



資料3

千葉市介護支援ボランティア制度について

1　目　的

高齢者が、高齢者施設などでボランティア活動を行った場合にポイントが得られ、介護保険料などに充てることができる制度であり、地域貢献・社会参加活動を通じた介護予防を目的としている。

2　対象者

６５歳以上の市民（介護保険の第１号被保険者）。市が実施するボランティア登録研修を受講し、登録手続きを行った者。

3　研　修

申し込みは、ハガキ、ＦＡＸ、Ｅメール、持参のいずれでも可。
なお、研修回数は新規での登録申請時１回のみ。（８月１日時点登録者：３８０人）

(1) **研修時期**：平成２５年６月（７回）、１０月（１回）、１２月（１回）、平成２６年２月（１回）、平成２６年度以降も年に複数回実施。

(2) **研修内容**：①事業概要、②認知症、③感染症予防、④ボランティアの心構え、⑤高齢者施設内での注意することなど概ね２時間。６月の研修時の各担当は、①～③介護保険課、④千葉市社会福祉協議会、⑤千葉市老人福祉施設協議会で実施した。

4　ボランティア活動

市の指定を受けた市内の高齢者施設等（受入機関）における活動を対象とする。

(1) **対象施設等**

① 特別養護老人ホーム　② 老人保健施設　③ 特定施設入居者生活介護事業所
④ 地域密着型特別養護老人ホーム　⑤ 小規模多機能型居宅介護事業所
⑥ グループホーム、⑦ デイサービス事業所　⑧ デイケアサービス事業所
⑨ 認知症デイサービス事業所

※対象施設等向け説明会を３月実施済み（対象４６８事業所のうち１５３事業所出席）
※受入機関の指定申請・・・１６９事業所（平成２５年８月１日時点）

(2) **活動の例**

食事の配下膳、お茶出し、話し相手、イベントの手伝い、施設等利用者の衣類の洗濯、整容、レクリエーションの指導・補助、演芸の披露　等

※活動中は、本事業のボランティア活動者であることを明確にするために、市職員と同様な名札を配布し、着用させる。

(3) **ボランティア保険**

ボランティア活動者は、市が保険料を負担しボランティア保険に加入させる。補償内容は、損害賠償責任保険（対人・対物賠償や管理財物など）と、傷害保険（本人の死亡・後遺障害や入通院保険金など）とする。

5　ポイントについて

(1) **付与**

施設等の職員が、ボランティアの活動状況を確認し、ボランティア手帳（研修時に市が交付）にスタンプを押す。（ウは市職員が押印。）

ア　活動時間３０分～２時間　　スタンプ１個（１ポイント）
イ　活動時間２時間超　　スタンプ２個（２ポイント、１日の上限）
ウ　ボランティア登録研修を受講　　スタンプ１個（１ポイント、１回のみ）

(2) **評価**

１ポイントを１００円に換算する。

(3) **交換、繰り越し**

年間１０ポイント（１，０００円）以上取得した場合、１ポイント単位で交換する。年間上限は、５０ポイント（５，０００円）とする。

活動年度の３月から翌年度の６月までに、「活動実績報告書兼ポイント交換申請書」を市に提出し、次のうちいずれか一つを選択する。なお、介護保険サービス利用料を選択し、サービス利用がある者は、随時で申請書を提出できる。

申請書提出がない場合や、死亡及び転出の場合、ポイントは失効する。

①介護保険料の場合

申請書提出の上、取得ポイント分を本人の口座へ振り込む。

②寄附の場合

申請書提出の上、取得ポイント分を本人に代わって寄附先（千葉市社会福祉基金・千葉市社会福祉協議会社会福祉事業資金）の口座へ振り込む。

③介護保険サービス利用料の場合

サービス利用がある者は、申請書提出の上、取得ポイント分を本人の口座へ振り込む。

サービス利用がない者は、サービス利用開始の時まで取得ポイントを繰り越して貯めることができる。この場合、本制度は介護予防を目的としており、ポイント交換せずに率先して自らの健康維持に努力しているといえる。そこで、やる気を持続させるため、以下の条件で手帳の色を変えて交付する。

ア　初年度・・・ブルー
イ　２年継続して５０ポイントずつ繰り越した者・・３年目からはオレンジ
ウ　さらに１年継続して５０ポイント繰り越した者・・４年目からはシルバー
エ　さらに１年継続して５０ポイント繰り越した者・・５年目からはゴールド

なお、継続して５０ポイントずつの繰り越しが切れた場合、１段階戻る。

6　予算

４，０２３千円。登録者数５００人を見込む。

7　スケジュール

平成２５年　９月　市政だより１日号に登録研修募集記事を掲載
（１０月・１２月の登録研修について）
１０月　登録研修開催（１回）
１２月　登録研修開催（１回）
平成２６年　１月　市政だより１日号に登録研修募集記事を掲載
（２月の登録研修について）
２月　登録研修開催（１回）

8　受入機関数及びボランティア登録者数について

受入機関

		対象機関数	受入機関数	受入可能人数
A	介護老人福祉施設	37	31	130
B	介護老人保健施設	21	6	33
C	特定施設	47	11	43
D	地域老人福祉施設	2	2	5
E	小規模多機能	8	5	13
F	認知症共同生活介護	92	32	114
G	通所介護	219	67	212
H	通所リハ	41	10	39
I	認知症通所介護	9	5	27
計		476	169	616

ボランティア登録者数（研修会場別）

	申込者数	出席者数	登録者数	男	女
中央保健福祉センター	68	50	49	10	39
稲毛保健福祉センター	84	62	62	13	49
花見川保健福祉センター	68	42	40	10	30
若葉保健福祉センター	77	61	56	13	43
緑保健福祉センター	69	54	54	5	49
美浜保健福祉センター	68	57	54	9	45
千葉市保健所	74	65	65	22	43
計	508	391	380	82	298

ボランティア登録者数（年齢階層別）

	男	女	計
６５歳～６９歳	30	145	175
７０歳～７４歳	30	117	147
７５歳～７９歳	18	30	48
８０歳～８４歳	4	5	9
８５歳～	0	1	1
計	82	298	380

※最高齢は85歳の女性

9　介護支援ボランティアの活動状況

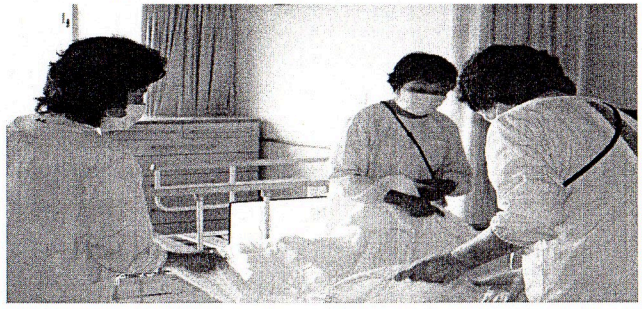
特別養護老人ホームや老人保健施設などに対して聴き取り調査を行った結果、次の特徴が確認された。

- 傾聴、書道・園芸の指導、趣味（麻雀など）の相手、整容、ベッドのシーツ交換などを月に１～２回程度行っているボランティアが多い。
- ボランティア団体の一員としてではなく、個人で活動しているボランティアが多い。
- 現在は、制度開始前から活動していたボランティアが多い模様であるが、新規のボランティアについて、受入機関において施設見学や事前面接などが行われているところであり、今後、これらの方々の活動が本格化すると見込まれる。
- 受入機関において、未だ登録を行っていないボランティアから、本制度に関する問い合わせを相当数受けているとのことであり、今後、これらの方々の登録・参加により、制度の活発化が見込まれる。

10　活動中の風景（平成２５年８月２１日（水）、老人保健施設にて）

①リネン交換

利用者のリネンの交換をボランティア４名で行っている。２名１組で、利用者のベッドのシーツ、掛布団のカバー、枕カバー等を交換する。手慣れた様子でカバーを広げ、手際よくベッドメイキングを行っていた。



②習字教室

ボランティア２名が先生役となり、利用者１０名が習字を行っていた。習字道具の準備から、書く際の補助、講評などをボランティアが行っており、テーブルを回って利用者の方々に声掛けをされていた。利用者から笑顔がこぼれるなど、とても明るい雰囲気だった。



資料4

認知症疾患医療センターの運営状況について

1　設置の目的

認知症疾患に関する早期診断、早期治療を行うとともに、地域の医療と介護の連携を図ることを目的に、平成２４年４月に、千葉大学医学部附属病院内に「認知症疾患医療センター」を設置した。

認知症疾患医療センターの主な業務
- ■専門医療相談
- ■鑑別診断（患者の症状・所見がどのような疾患に由来するのかを見極めようとする診断。血液・尿・心電図・神経心理検査・神経画像検査・脳血流シンチグラフィ等で診断。）
- ■合併症・周辺症状への急性期対応
- ■かかりつけ医・ケアマネジャー等への専門研修の実施、認知症医療に関する情報発信
- ■認知症医療連携協議会の開催

2　運営体制

【人員配置】

医師	臨床心理技術者	精神保健福祉士又は保健師等
5名	2名（うち非常勤１名）	2名

【相談受付時間】

電話相談	FAX
９：００～１２：００（月～金）	２４時間

3　専門医療相談・診断等の実績

電話相談	面接相談	外来診療	鑑別診断
３１２件	９件	１９６件	９８件

主な相談者：配偶者、子、子の配偶者、あんしんケアセンター、ケアマネジャー、医療機関

主な相談内容：認知症疾患医療センターの受診方法、認知症の方への対応について、服薬について、地域で認知症を診てもらえる医療機関の紹介について

4　合併症・周辺症状への急性期対応

問題行動が激しくなり、グループホーム職員から相談が寄せられた方について、協力病院と連携して一時的に入院・投薬治療を行い、グループホームに戻れた事例があるほか、内科的に手術を要する認知症の方について、協力病院への入院に結びつけた事例などがある。

5　認知症疾患医療センターが実施した研修等

【ケアマネジャー研修】

内　　容	参加者	参加人数
認知症について（総論・各論）	ケアマネジャー	60人
認知症とその他疾患について（パーキンソン病）		62人

【かかりつけ医への研修】

内　　容	参加者	参加人数
歩行障害と認知機能障害を来した症例	千葉市医師会会員の医師	３０人
認知症の診断と治療	千葉県内科医会会員の医師	１００人

【認知症サポーター養成講座】

内　　容	対象者	参加人数
認知症の人と家族への対応方法を講義	若葉区の民生・児童委員	201人

【困難事例検討会】

内　　容	参加者
認知症の人と家族への介入が困難な事例について多職種が各々の視点で必要な支援を検討する	緑区内のあんしんケアセンター職員（主任ケアマネ・社会福祉士・保健師）、認知症サポート医、認知症疾患医療センター（医師・看護師・SW）、行政

【認知症と認知症疾患医療センター周知のための講演活動】

講　演　内　容	対　象　者	参加人数
認知症疾患医療センターについて	千葉市内グループホーム職員	５０人
	千葉市あんしんケアセンター職員	５０人
	中央区内のケアマネジャー	２０人
	千葉市の医療機関・介護関係者	７０人
	家族介護者	５０人
	千葉市医師会会員の医師	３０人
認知症について	千葉県連合婦人会	１００人
認知症を理解する	若葉区内の民生委員	２００人
認知症の診断・治療・ケア	千葉市内グループホーム職員	５０人
センターの相談内容について	認知症コールセンター相談員	２０人

6　認知症医療連携協議会

認知症医療や介護の関係者や介護家族の代表などが一堂に会し、協力体制や認知症ケアの在り方などを協議するために協議会を開催する。

出席者：市内の主な精神科病院（５病院）・総合病院（７病院）から地域連携室のMSWや社会福祉士、精神保健福祉士など
あんしんケアセンター・老人福祉施設協議会・　NPO法人ちば地域密着ケア協議会・公益社団法人認知症の人と家族の会の代表者など

開　催　月	報　告　事　項　・　議　題	出席者数
平成２４年８月	①　認知症疾患医療センター実績報告 ②　協力病院との連携状況について ③　今後の医療連携協議会について	２４人
同　１１月	①　認知症疾患医療センター実績報告 ②　協力病院との連携状況について ③　今後の協力病院との連携について アンケートの実施 身体合併症患者の受け入れについて せん妄への院内サポート体制について 退院サポート体制について　　等	１８人

参考資料

第６期

（宛名ラベル）

★日常生活圏域ニーズ調査★

【調査票】

調査票記入後は、３つ折りにし同封の返信用封筒に
入れて、○月○○日(△)までに投函してください。

記　入　日	平成　　年　　月　　日
調査票を記入されたのはどなたですか。○をつけてください。	
１．あて名のご本人が記入 ２．ご家族が記入 （あて名のご本人からみた続柄＿＿＿＿＿＿＿＿） ３．その他	

※以下は**あて名のご本人の情報**を記入してください。

電話番号	－
年齢・性別	（　　）歳　　男　・　女
生年月日	大正　・　昭和　　年　　月　　日

○○市介護保険課
○○係

はじめに

皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

日頃から○○市介護保険事業にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

○○○

質問の該当する答えの番号に○をつけ、数字記入欄は数字を記入してください。

問1　あなたのご家族や生活状況について

Q1. 家族構成をお教えください

1. 一人暮らし　⇒ Q2へ
2. 家族などと同居（二世帯住宅を含む）　⇒ Q1－1、2へ
3. その他（施設入居など）　⇒ Q2へ

（家族などと同居されている方のみ）

Q1－1. ご自分を含めて何人で暮らしていますか。また、同居されている方はどなたですか（いくつでも）

［　　人］

1. 配偶者(夫・妻)　2. 息子　3. 娘　4. 子の配偶者　5. 孫　6. 兄弟・姉妹　7. その他

Q1－2.（家族などと同居されている方のみ）日中、一人になることがありますか

1. よくある　2. たまにある　3. ない

Q2. あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか

1. 介護・介助は必要ない ⇒ Q3へ
2. 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない ⇒ Q2－1へ
3. 現在、何らかの介護を受けている（介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む）⇒ Q2－1～3へ

Q2－1.（介護・介助が必要な方のみ）介護・介助が必要になった主な原因はなんですか（いくつでも）

1. 脳卒中（脳出血・脳梗塞等）　2. 心臓病　3. がん（悪性新生物）
4. 呼吸器の病気(肺気腫・肺炎等)　5. 関節の病気(リウマチ等)　6. 認知症(アルツハイマー病等)
7. パーキンソン病　8. 糖尿病　9. 視覚・聴覚障害　10. 骨折・転倒　11. 脊椎損傷
12. 高齢による衰弱　13. その他（　　）　14. 不明

Q2－2.（介護・介助を受けている方のみ）主にどなたの介護・介助を受けていますか

1. 配偶者(夫・妻)　2. 息子　3. 娘　4. 子の配偶者　5. 孫　6. 兄弟・姉妹
7. 介護サービスのヘルパー　8. その他（　　）

Q2－3.（介護・介助を受けている方のみ）主に介護・介助している方の年齢は、次のどれですか

1. 65歳未満　2. 65～74歳　3. 75～84歳　4. 85歳以上

Q3. 年金の種類は次のどれですか

1. 国民年金　2. 厚生年金（企業年金あり）　3. 厚生年金（企業年金なし）
4. 共済年金　5. 無年金　6. その他

Q4. 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか

1. 苦しい　2. やや苦しい　3. ややゆとりがある　4. ゆとりがある

Q5. お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか　1. 一戸建て　2. 集合住宅

Q6. お住まいは、次のどれにあたりますか

1. 持家　2. 民間賃貸住宅　3. 公営賃貸住宅(市・県営、都市機構、公社等)　4. 借間　5. その他

Q7. お住まい(主に生活する部屋)は2階以上にありますか　1. はい ⇒ Q7－1へ　2. いいえ ⇒ 問2へ

Q7－1.（2階以上の方）お住まいにエレベーターは設置されていますか　1. はい　2. いいえ

問2　運動・閉じこもりについて

Q1. 階段を手すりや壁をつたわらずに昇っていますか	1. はい	2. いいえ
Q2. 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	1. はい	2. いいえ
Q3. １５分位続けて歩いていますか	1. はい	2. いいえ
Q4. 5m以上歩けますか	1. はい	2. いいえ
Q5. 週に１回以上は外出していますか	1. はい	2. いいえ
Q6. 昨年と比べて外出の回数が減っていますか	1. はい	2. いいえ
Q7. 外出を控えていますか	1. はい ⇒ Q7－1へ	2. いいえ ⇒ Q8へ

Q7－1.（外出を控えている方のみ）外出を控えている理由は、次のどれですか（いくつでも）

1. 病気　2. 障害(脳卒中の後遺症など)　3. 足腰などの痛み　4. トイレの心配(失禁など)
5. 耳の障害（聞こえの問題など）　6. 目の障害　7. 外での楽しみがない
8. 経済的に出られない　9. 交通手段がない　10. その他（　　）

Q8. 買物、散歩で外出する頻度はどのくらいですか（それぞれ1つ）

A. 買物…1. ほぼ毎日　2. 週4~5日　3. 週2~3日　4. 週1日　5. 週1日未満
B. 散歩…1. ほぼ毎日　2. 週4~5日　3. 週2~3日　4. 週1日　5. 週1日未満

Q9. 外出する際の移動手段は何ですか（いくつでも）

1. 徒歩　2. 自転車　3. バイク　4. 自動車（自分で運転）　5. 自動車（人に乗せてもらう）
6. 電車　7. 路線バス　8. 病院や施設のバス　9. 車いす　10. 電動車いす（カート）
11. 歩行器・シルバーカー　12. タクシー　13. その他（　　）

問3　転倒について

Q1. この１年間に転んだことがありますか	1. はい	2. いいえ
Q2. 転倒に対する不安は大きいですか	1. はい	2. いいえ
Q3. 背中が丸くなってきましたか	1. はい	2. いいえ
Q4. 以前に比べて歩く速度が遅くなってきたと思いますか	1. はい	2. いいえ
Q5. 杖を使っていますか	1. はい	2. いいえ

問4　口腔・栄養について

Q1. 6ヶ月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか	1. はい	2. いいえ
Q2. 身長 □□□ cm　体重 □□□ kg		
Q3. 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	1. はい	2. いいえ
Q4. お茶や汁物等でむせることがありますか	1. はい	2. いいえ
Q5. 口の渇きが気になりますか	1. はい	2. いいえ
Q6. 歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日していますか	1. はい	2. いいえ
Q7. 定期的に歯科受診（健診を含む）をしていますか	1. はい	2. いいえ
Q8. 入れ歯を使用していますか	1. はい ⇒ Q8－1、2へ	2. いいえ ⇒Q9へ
Q8－1.（入れ歯のある方のみ）噛み合わせは良いですか	1. はい	2. いいえ
Q8－2.（入れ歯のある方のみ）毎日入れ歯の手入れをしていますか	1. はい	2. いいえ

Q9. 1日の食事の回数は何回ですか
1. 朝昼晩の3食　2. 朝晩の2食　3. 朝昼の2食　4. 昼晩の2食　5. 1食　6. その他

Q10. 食事を抜くことがありますか
1. 毎日ある　2. 週に何度かある　3. 月に何度かある　4. ほとんどない

Q11. 自分一人でなく、どなたかと食事をともにする機会はありますか
1. 毎日ある ⇒Q11－1へ　2. 週に何度かある ⇒Q11－1へ　3. 月に何度かある ⇒Q11－1へ　4. 年に何度かある ⇒Q11－1へ　5. ほとんどない ⇒問5へ

Q11－1.（どなたかと食事をともにする機会がある方のみ）食事をともにする人はどなたですか（いくつでも）
1. 家族　2. 近所の人や友人　3. デイサービスの仲間　4. その他

問5　物忘れについて

Q1. 周りの人から「いつも同じ事を聞く」などの物忘れがあると言われますか	1. はい	2. いいえ
Q2. 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか	1. はい	2. いいえ
Q3. 今日が何月何日かわからない時がありますか	1. はい	2. いいえ
Q4. 5分前のことが思い出せますか	1. はい	2. いいえ

Q5. その日の活動（食事をする、衣服を選ぶなど）を自分で判断できますか
1. 困難なくできる　2. いくらか困難であるが、できる
3. 判断するときに、他人からの合図や見守りが必要　4. ほとんど判断できない

Q6. 人に自分の考えをうまく伝えられますか
1. 伝えられる　2. いくらか困難であるが、伝えられる　3. あまり伝えられない
4. ほとんど伝えられない

問6　日常生活について

Q1. バスや電車で一人で外出していますか（自家用車でも可）
1. できるし、している　2. できるけどしていない　3. できない

Q2. 日用品の買物をしていますか
1. できるし、している　2. できるけどしていない　3. できない
⇒Q3へ　⇒Q2－1へ　⇒Q2－1へ

Q2－1.（日用品の買物をしていない、できない方のみ）日用品の買物をする人は主にどなたですか
1. 同居の家族　2. 別居の家族　3. ヘルパー　4. 配達を依頼　5. その他

Q3. 自分で食事の用意をしていますか
1. できるし、している　2. できるけどしていない　3. できない
⇒Q4へ　⇒Q3－1へ　⇒Q3－1へ

Q3－1.（自分で食事の用意をしていない、できない方のみ）食事の用意をする人は主にどなたですか
1. 同居の家族　2. 別居の家族　3. ヘルパー　4. 配食サービス利用　5. その他

Q4. 請求書の支払いをしていますか
1. できるし、している　2. できるけどしていない　3. できない

Q5. 預貯金の出し入れをしていますか
1. できるし、している　2. できるけどしていない　3. できない

Q6. 食事は自分で食べられますか
1. できる　2. 一部介助（おかずを切ってもらうなど）があればできる　3. できない

Q7. 寝床に入るとき、何らかの介助を受けますか
1. 受けない　2. 一部介助があればできる　3. 全面的な介助が必要

Q8. 座っていることができますか
1. できる　2. 支えが必要　3. できない

Q9. 自分で洗面や歯磨きができますか
1. できる　2. 一部介助があればできる　3. できない

Q10. 自分でトイレができますか
1. できる　2. 一部介助（他人に支えてもらう）があればできる　3. できない

Q11. 自分で入浴ができますか
1. できる　2. 一部介助（他人に支えてもらう）があればできる　3. できない

Q12. 50m以上歩けますか
1. できる　2. 一部介助（他人に支えてもらう）があればできる　3. できない

Q13. 階段を昇り降りできますか　1. できる　2. 介助があればできる　3. できない

Q14. 自分で着替えができますか　1. できる　2. 介助があればできる　3. できない

Q15. 大便の失敗がありますか	1. ない	2. ときどきある	3. よくある
Q16. 尿もれや尿失禁がありますか	1. ない	2. ときどきある	3. よくある
Q17. 家事全般ができていますか	1. できている	2. できていない	

問7 社会参加について

Q1. 年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか	1. はい	2. いいえ
Q2. 新聞を読んでいますか	1. はい	2. いいえ
Q3. 本や雑誌を読んでいますか	1. はい	2. いいえ
Q4. 健康についての記事や番組に関心がありますか	1. はい	2. いいえ
Q5. 友人の家を訪ねていますか	1. はい	2. いいえ
Q6. 家族や友人の相談にのっていますか	1. はい	2. いいえ
Q7. 病人を見舞うことができますか	1. はい	2. いいえ
Q8. 若い人に自分から話しかけることがありますか	1. はい	2. いいえ
Q9. 趣味はありますか	1. はい	2. いいえ
Q10. 生きがいはありますか	1. はい	2. いいえ

Q11. 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか

（1）ボランティアのグループ
1. 週4回以上 2. 週2～3回 3. 週1回 4. 月1～3回 5. 年に数回 6. 参加していない

（2）スポーツ関係のグループやクラブ
1. 週4回以上 2. 週2～3回 3. 週1回 4. 月1～3回 5. 年に数回 6. 参加していない

（3）趣味関係のグループ
1. 週4回以上 2. 週2～3回 3. 週1回 4. 月1～3回 5. 年に数回 6. 参加していない

（4）老人クラブ
1. 週4回以上 2. 週2～3回 3. 週1回 4. 月1～3回 5. 年に数回 6. 参加していない

（5）町内会・自治会
1. 週4回以上 2. 週2～3回 3. 週1回 4. 月1～3回 5. 年に数回 6. 参加していない

（6）学習・教養サークル
1. 週4回以上 2. 週2～3回 3. 週1回 4. 月1～3回 5. 年に数回 6. 参加していない

（7）その他の団体や会
1. 週4回以上 2. 週2～3回 3. 週1回 4. 月1～3回 5. 年に数回 6. 参加していない

Q１２．以下のような活動（社会参加活動や仕事）をどのくらいの頻度でしていますか

（１）見守りが必要な高齢者を支援する活動

１．週4回以上 ２．週2～3回 ３．週1回 ４．月1～3回 ５．年に数回 ６．していない

（２）介護が必要な高齢者を支援する活動

１．週4回以上 ２．週2～3回 ３．週1回 ４．月1～3回 ５．年に数回 ６．していない

（３）子どもを育てている親を支援する活動

１．週4回以上 ２．週2～3回 ３．週1回 ４．月1～3回 ５．年に数回 ６．していない

（４）地域の生活環境の改善（美化）活動

１．週4回以上 ２．週2～3回 ３．週1回 ４．月1～3回 ５．年に数回 ６．していない

（５）収入のある仕事

１．週4回以上 ２．週2～3回 ３．週1回 ４．月1～3回 ５．年に数回 ６．していない

Q１３．あなたとまわりの人の「たすけあい」についておうかがいします。

あてはまるすべてに○をしてください。あてはまる人がいない場合は「８．そのような人はいない」に○をつけてください。

（１）あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人（いくつでも）

１．配偶者 ２．同居の子ども ３．別居の子ども ４．兄弟姉妹・親戚・親・孫

５．近隣 ６．友人 ７．その他（ ） ８．そのような人はいない

（２）反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人（いくつでも）

１．配偶者 ２．同居の子ども ３．別居の子ども ４．兄弟姉妹・親戚・親・孫

５．近隣 ６．友人 ７．その他（ ） ８．そのような人はいない

（３）あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人（いくつでも）

１．配偶者 ２．同居の子ども ３．別居の子ども ４．兄弟姉妹・親戚・親・孫

５．近隣 ６．友人 ７．その他（ ） ８．そのような人はいない

（４）反対に、看病や世話をしてあげる人（いくつでも）

１．配偶者 ２．同居の子ども ３．別居の子ども ４．兄弟姉妹・親戚・親・孫

５．近隣 ６．友人 ７．その他（ ） ８．そのような人はいない

Q１４．家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください（いくつでも）

１．自治会・町内会・老人クラブ ２．社会福祉協議会・民生委員 ３．ケアマネジャー

４．医師・歯科医師・看護師 ５．地域包括支援センター・役所・役場 ６．その他

７．そのような人はいない

Q１５．友人関係についておうかがいします。

（１）友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。

１．週4回以上 ２．週2～3回 ３．週1回 ４．月1～3回 ５．年に数回 ６．会っていない

（２）この１ヶ月間、何人の友人・知人と会いましたか。

同じ人には何度会っても１人と数えることとします。

１．０人（いない） ２．１～２人 ３．３～５人 ４．６～９人 ５．１０人以上

（３）よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。（いくつでも）

１．近所・同じ地域の人 ２．幼なじみ ３．学生時代の友人 ４．仕事での同僚・元同僚

５．趣味や関心が同じ友人 ６．ボランティア等の活動での友人 ７．その他 ８．いない

問8　健康について

Q1．普段、ご自分で健康だと思いますか

1．とても健康　2．まあまあ健康　3．あまり健康でない　4．健康でない

Q2．現在治療中、または後遺症のある病気はありますか（いくつでも）

1．高血圧　2．脳卒中(脳出血･脳梗塞等)　3．心臓病　4．糖尿病　5．高脂血症(脂質異常)
6．呼吸器の病気（肺炎や気管支炎等）　7．胃腸・肝臓・胆のうの病気　8．腎臓・前立腺の病気
9．筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）　10．外傷（転倒・骨折等）　11．がん（新生物）
12．血液・免疫の病気　13．うつ病　14．認知症(アルツハイマー病等)　15．パーキンソン病
16．目の病気　17．耳の病気　18．その他（　　）　19．ない

Q3．現在、医師の処方した薬を何種類飲んでいますか

1．1種類　2．2種類　3．3種類　4．4種類　5．5種類以上　6．飲んでいない

Q4．現在、病院・医院（診療所、クリニック）に通院していますか　1．はい　⇒ Q4−1、2へ　2．いいえ　⇒ Q5へ

Q4−1．（通院している方のみ）その頻度は次のどれですか。

1．週1回以上　2．月2～3回　3．月1回程度　4．2ヶ月に1回程度　5．3ヶ月に1回程度

Q4−2．（通院している方のみ）通院に介助が必要ですか　1．はい　2．いいえ

Q5．以下の在宅サービスを利用していますか（いくつでも）

1．訪問診療（医師の訪問）　2．訪問介護　3．夜間対応型訪問介護　4．訪問入浴介護
5．訪問看護　6．訪問リハビリテーション　7．通所介護（デイサービス）
8．認知症対応型通所介護　9．通所リハビリテーション（デイケア）
10．小規模多機能型居宅介護　11．短期入所（ショートステイ）
12．医師や薬剤師などによる療養上の指導（居宅療養管理指導）
13．定期巡回・随時対応型訪問介護看護　14．複合型サービス　15．その他（　　）

Q6．お酒は飲みますか

1．ほぼ毎日飲む　2．時々飲む　3．ほとんど飲まない　4．もともと飲まない

Q7．タバコは吸っていますか

1．ほぼ毎日吸っている　2．時々吸っている　3．吸っていたがやめた　4．もともと吸っていない

Q8．（ここ2週間）毎日の生活に充実感がない　1．はい　2．いいえ

Q9．（ここ2週間）これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなった　1．はい　2．いいえ

Q10．（ここ2週間）以前は楽にできていたことが、今ではおっくうに感じられる　1．はい　2．いいえ

Q11．（ここ2週間）自分が役に立つ人間だと思えない　1．はい　2．いいえ

Q12．（ここ2週間）わけもなく疲れたような感じがする　1．はい　2．いいえ

ご協力ありがとうございました。
記入もれがないか、今一度お確かめください。
記入した調査票を切り離すことなく、送付されたもの全て（表紙も含みます）を3つ折りにして同封した返信用封筒に切手を貼らずに投函してください。